

クラウドファンディングへの協力依頼

プロジェクトの概要

<https://readyfor.jp/projects/19320/>

クラウドファンディングはいま資金調達における新たな選択肢として身近な存在になりつつあります。では、なぜクラウドファンディングを使って資金を集めるのか

「研究費」などの支援は科研費などの助成金支援の候補があるが、「ボランティア活動」には、助成金支援がほとんどないのが現状です。

「市民公開講座」開講にかける想い

⇒「一人でも多くの人に喉の衰えの正しい検査方法と有効なトレーニング方法を伝えたい」、

⇒「誤嚥性肺炎の予防による虚弱（フレイル）予防と健康寿命の延伸」

肺炎になりたくなかったら、ノドを鍛えなさい！

第7回 市民公開講座
NPO食支援ネットワーク・長崎嚥下リハビリテーション研究会主催

■基調講演
肺炎になりたくなかったら
ノドを鍛えなさい！
早い気づきでフレイル予防<介護予防> 入場無料

平成31年4月21日 12:00開場 12:30開演
場所：長崎新聞文化ホール

■講師■
「肺炎がいやならノドを鍛えなさい」著者 西山 耕一郎先生

「肺炎」とは食べ物や唾液が喉を通って気管に入り込むことです。誤嚥性肺炎による死亡は日本人の死因の第3位となっています。
「肺炎」は防犯カメラの監視カメラと同じ「ノドの衰え」が原因です。日常生活で問題なくとも年齢とともに筋力（筋力の衰え）が減少し誤嚥性肺炎の予備軍<これをフレイル>となります。フレイルは、健康な状態と衰え状態の中間の状態であり、衰え・悪化の危険が高い状態です。
この「市民公開講座」では「ノドの衰え」の検査、その予防の方法、さらに初期認知症について解説をさせていただきます。

■シンポジウム■「テーマ「フレイル」を知ろう」13:45～15:15
・フレイルとは―長崎大学医学部保健学科 井口 浩先生
・お口のフレイルの予防―NPO長崎嚥下リハビリテーション研究会 山部 一実
・認知症のフレイル対策―NPO長崎嚥下リハビリテーション研究会 井手 芳彦
・報告「地域在住高齢者の主観的な嚥下機能とフレイルとの関係」
―吉井地域地域包括支援センター 保健師 西田 隆宏

フレイル関連施設も
参加します！
認知症予防講座
嚥下実践講座等

連絡先：NPO食支援ネットワーク・長崎嚥下リハビリテーション研究会
佐世保市江迎町長坂180-9 山崎歯科医院内

■主催：佐世保市／佐世保市医師会／長崎県医師会／長崎県歯科医師会／長崎県理学療法士協会／長崎県作業療法士協会／長崎県言語聴覚士協会／長崎県看護協会／長崎県栄養士協会／長崎県介護福祉士協会／NBC長崎放送（協賛）



第6回「市民公開講座」アルカスSASEBO 2018.5.20

<https://readyfor.jp/projects/19320/>

このプロジェクトを支援する